

## 地方創生拠点整備交付金に係る事業評価

事業No.	2	事業名	「フェンシングの聖地いまべつ」拠点整備事業
-------	---	-----	-----------------------

### 事業概要及び事業実績

#### 【事業概要】

今別町は青森県におけるフェンシング発祥の地であり、過去には全日本選手権、国民体育大会を開催し、オリンピック選手や日本フェンシングナショナルチームの監督を輩出するなど、フェンシング競技が盛んな地域であり、平成27年には2020年東京オリンピック、パラリンピックに向け、モンゴルフェンシングチームの事前合宿を今別町で行う基本合意書に調印した。

この特色や歴史を活かし、「フェンシングの聖地いまべつ」として国内外に発信し、地域の活性化を図ることを目的に北海道新幹線奥津軽いまべつ駅に隣接するエリアに合宿施設を整備する。

#### 【平成30年度実績】

・平成30年7月7日、「いまべつ総合体育館」が完成し、落成式が行われる。同日、ロンドンオリンピック男子フルール団体銀メダリスト千田健太氏を招き、トークショー、フェンシング教室を開催し、多くの子供たちが千田氏の技術を学ぶ。

・フェンシングのほかバドミントン、バレー、今別子ども園運動会、秋まつりなど行事やイベントにも利用されている。

・平成30年8月6日から13日にかけて、モンゴルフェンシングチームが4回目の強化合宿を行い、汗を流した。

・万が一トンネル事故等が発生した場合、緊急避難所としての役割を担っており、JR北海道と災害協定を結んでいる。

・「いまべつ総合体育館」は道の駅いまべつにも隣接しており、特産品販売やイベント実施等により相乗効果が得られた。

#### 『フェンシングの聖地いまべつ拠点整備事業』

① 体育施設、宿泊施設基本・実施設計	( 30,888,000 )
② 外溝工事基本・実施設計	( 12,528,000 )
③ 駅前広場施設整備造成工事	( 5,799,452 )
④ 多目的施設等整備工事	( 50,630,400 )
⑤ 臨時駐車場整地工事	( 345,600 )
⑥ 体育施設、宿泊施設新築工事	( 596,862,000 )
⑦ フェンシング機器一式 ※審判機6セット、サブ審判機2セット 外	( 11,856,240 )
⑧ 体育施設、宿泊施設備品一式	( 31,861,328 )

**事業費計 740,771,020 円**

実績額(単位:円)	
事業費総額	うち交付金充当額
740,771,020	370,384,000

本事業における重要業績評価指標(KPI)				
指標名	指標値	単位	目標年月	実績値
交流人口増加数	93,802	人	R2.3	158,664
合宿等の参加者	120	人	R2.3	274
各種大会の開催回数	2	回	R2.3	7

外部有識者による評価(コメント)【今別町まち・ひと・しごと創生推進員】	
<p>・目標値に対する実績値はやや十分である。</p> <p>・今後もフェンシング教室等を開催し、フェンシングを町内外にPRしていただきたい。</p> <p>・オリンピック後の施設の活用方法について、官民一体となって考えていくべき。</p> <p>・体育施設のPRだけではなく、宿泊施設についてもPRをお願いしたい。宿泊施設がPR不足に感じるの で利用者増を目指すためにも積極的にPRしていただきたい。</p> <p>(評価年月日)令和2年1月17日</p>	
総合戦略のKPI達成に有効であったかどうか	○